

プロテイン・アイランド・松山(PIM)とは?

「プロテイン・アイランド・松山」(Protein Island Matsuyama, PIM:ピム)とは、愛媛大学の遠藤弥重太特別栄誉教授が提唱する、愛媛・松山を世界のタンパク質研究の中心にしようという構想を表す言葉で、アメリカの「シリコンバレー」を越えるものになればとの思いが込められています。遠藤教授らが開発した世界初の自動タンパク質合成ロボットには、この構想への思いを込めて「PIM」の名が付けられています。



表紙デザイン

Array dance(bait & prey)

愛媛大学発のコムギ無細胞技術の一つの成果が「プロテインアレイ」です。愛媛大学ではヒトの体をかたちづくる2万種のタンパク質を搭載した世界最大規模のプロテインアレイを駆使し、独創的な創薬研究を推進しています。

会場案内

9/16(金) 第14回松山国際学術シンポジウム
11/17(木) 公開講演会

愛媛大学 城北キャンパス (〒790-8577 松山市文京町3番)

・JR松山駅から市内電車②番 → 「赤十字病院前」下車、北へ徒歩2~5分
・松山市駅から市内電車①番

10/22(土) 一般向け体験セミナー

松山市役所 本館 11階 大会議室 (〒790-8571 松山市二番町四丁目7番地2)

・JR松山駅から市内電車②番・③番 → 「市役所前駅」下車、徒歩1分
・松山市駅から市内電車⑤番



参加を希望される方は、下記ホームページから事前申込を行ってください

申込方法 <http://www.pim-sympo.jp/>

10/22(土)のみの参加を希望する方で、ホームページからのお申し込みができない場合には、以下のフォームをご利用のうえFAXにてお申し込みください。

プロテイン・アイランド・松山2016 一般向け体験セミナー 参加申込書

送信先 FAX: 089-934-1844

申込期間: 9/30(金)まで

参加登録 *どちらかにチェックを入れてください。チェックが無い場合は、不参加とさせていただきます。	<input type="checkbox"/> 実験・聴講参加 *無料、応募多数の場合は、中学生・高校生を優先として、抽選させていただきます。	<input type="checkbox"/> 聴講のみ参加 *無料、定員になり次第締めさせていただきます。
氏名	ふりがな ()	
住所	〒	
電話番号	() -	FAX () -
E-mail	@	
所属 企業名・学校名等		
職種	<input type="checkbox"/> 学生(中・高・大・院) <input type="checkbox"/> 引率・保護者 <input type="checkbox"/> 社会人 <input type="checkbox"/> その他()	

*記載された個人情報は、当シンポジウムの運営にのみ使用いたします。*申し込み後、止むをえず欠席する場合は、必ずご連絡ください。*受付については、会場の都合でお断りする場合のみご連絡いたします。

連絡先: PIM 国際シンポジウム実行委員会事務局(松山市産業経済部地域経済課内) TEL: 089-948-6714

セミナーで撮影した写真等は、広報で活用する場合がありますので、ご了承ください。



プロテイン・アイランド・松山 国際シンポジウム 2016

参加無料
FREE ENTRANCE

9/16(金) 9:30~18:00
The 14th Matsuyama International Symposium on Proteo-Sciences
第14回 松山国際学術シンポジウム
会場/愛媛大学 南加記念ホール(松山市文京町3番)

10/22(土) 13:00~16:30
一般向け体験セミナー とことん科学!!
「モノリザ」もタンパク質で出来ていた!?って、すごくない?
会場/松山市役所 本館11階 大会議室(松山市二番町四丁目7番地2)

●ビジネス展開への試み
10/12(水) - 14(金) / 11/16(水) - 18(金) / 11/17(木)
BioJapan2016出展 / 膜タンパク質合成講習会 / 公開講演会
会場/パシフィコ横浜 / 会場/愛媛大学プロテオサイエンスセンター

お問い合わせ・運営
プロテイン・アイランド・松山 国際シンポジウム実行委員会事務局
(愛媛大学プロテオサイエンスセンター) TEL: 089-827-0666
参加申込み等詳細はホームページでご覧いただけます。
<http://www.pim-sympo.jp/>
プロテインアイランド

主催/愛媛大学・愛媛県・松山市・松山工業振興会・愛媛県経済文化会
協賛/大塚製薬(株)・(株)セルフリー・イノビス・(株)パーシモン・グループ
後援/全国食品衛生協会・松山県産業振興会・松山県中小企業振興会・松山県観光協会・松山県商工振興会
協賛/松山県立大学・松山県立大学・松山県立大学・松山県立大学・松山県立大学
協賛/松山県立大学・松山県立大学・松山県立大学・松山県立大学・松山県立大学
協賛/松山県立大学・松山県立大学・松山県立大学・松山県立大学・松山県立大学
協賛/松山県立大学・松山県立大学・松山県立大学・松山県立大学・松山県立大学



「プロテイン・アイランド・松山」(Protein Island Matsuyama, PIM:ピム)は、愛媛大学の遠藤弥重太特別栄誉教授が開発した「無細胞タンパク質合成技術」を核として、愛媛・松山をタンパク質研究およびバイオの国際拠点にしていこうという構想です。PIMの実現を目指して2003年に開始した当PIM国際シンポジウムは、今回で14回目を迎えます。

今年の「国際学術シンポジウム」では、タンパク質で病気を理解することをメインテーマに国内外の新進気鋭の研究者の方々に講演頂きます。また、「一般向け体験セミナー」では、高校教科書に掲載されている試験管の中でタンパク質を作る最先端のバイオ実験を体験できます。さらに、バイオ企業関係の皆様向けには「BioJapan2016」への出展と「膜タンパク質合成技術講習会」および「公開講演会」を開催します。技術講習会では愛媛大学が16年にわたり蓄積してきた無細胞タンパク質合成技術を発展させた膜タンパク質大量合成法を紹介いたします。いずれのイベントも、バイオ研究・産業に欠かせない最先端のタンパク質研究を、研究者や企業関係者の皆様方にはより深くご理解いただけるよう、また、一般・中高生の皆様方にはより身近に感じられるように工夫しておりますので、多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

今年開催できますのも、これまでご参加いただいた方々や、シンポジウム運営に携わってくださる関係者、さらにはご協力くださる企業・団体などの皆様のおかげでございます。今回もシンポジウムを活気あるものにするため精一杯努力してまいりますので、皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

プロテイン・アイランド・松山 国際シンポジウム実行委員会 会長 坪井 敬文
愛媛大学プロテオサイエンスセンター長

9月16日(金)

第14回 松山国際学術シンポジウム
The 14th Matsuyama International Symposium on Proteo-Sciences

時間 9:30~18:15 参加費用 無料 対象 国内外研究者・学生会場 愛媛大学 南加記念ホール 定員 200名 使用言語 英語(同時通訳なし)

講師紹介

ジャスティン ボディ Justin Boddey
マラリア・分子細胞生物学
ウォルター・エリザホール医学研究所
ラボラトリーヘッド
(オーストラリア)

クラウス エレニウス Klaus Elenius
がん研究
トゥルク大学
医学生化学部
教授
(フィンランド)

ネスリン オズレン Nesrin Özören
自然免疫学・ワクチン技術
ボアズィチ大学分子生物学遺伝学部
教授
(トルコ)

安尾 仁良 Hitoyoshi Yasuo
発生学
フランス国立科学研究所
リサーチディレクター
(フランス)

ジェヴァイシュ コバン Cevayir Coban
免疫学・マラリアワクチン
大阪大学免疫学フロンティア研究センター
教授

西 英一郎 Eiichiro Nishi
内科学・分子生物学
京都大学大学院医学研究科
講師

遠藤 弥重太 Yaeta Endo
タンパク質合成メカニズム
愛媛大学先端研究・学術推進機構
特別栄誉教授

石野 智子 Tomoko Ishino
分子寄生虫学・マラリア
愛媛大学プロテオサイエンスセンター
准教授

李 智媛 Ji-Won Lee
細胞イメージング
愛媛大学プロテオサイエンスセンター
助教

9/15(木) 若手の会
時間 15:00~
会場 愛媛大学(城北キャンパス) 共通講義棟B 1階

ポスター発表
旅費の一部を助成します! →7/29(金)まで
ポスター発表・若手の会口頭発表募集します! →8/19(金)まで

企業ブース展示
パーキンエルマー・ジャパン(株)
大塚製薬(株)
(株)セルフリーサイエンス

懇親会
時間 18:30~
会場 haco 愛大城北店
会費 一般4,000円/学生3,000円

10月22日(土) 一般向け体験セミナー

とことん科学 ~「モナリザ」もタンパク質で出来ていた!? って、すごくない! ?~

ふだん体験することのできない科学実験にチャレンジできる貴重な機会。お見逃しなく!

時間 13:00~16:30 参加費 無料 定員 150名(うち実験100名)
会場 松山市役所 本館11階 大会議室 対象 実験・講演に興味がある方(中高生を優先します)

実験

- ★試験管の中でタンパク質を作ろう!
- ★DNAを分析してみよう!



ノーベル賞で有名になった蛍光タンパク質を愛媛大学遠藤教授が開発した技術で再現してみよう!

高校「生物」の教科書に掲載!



講演

「タンパク質を組み立てる」

林 秀則(愛媛大学 プロテオサイエンスセンター 教授)
生きた細胞の中では遺伝子に書き込まれた情報に従って正しくタンパク質が作られます。つまり遺伝子はタンパク質の設計図ということになります。遺伝子はデオキシリボ核酸(DNA)という物質で、どの生物も持っています。DNAがどのようなものか、そこからどうやってタンパク質が組み立てられるのか、実感してみよう。

「タンパク質はマラリアを無くす切り札」

坪井 敬文(愛媛大学 プロテオサイエンスセンター長 教授)
マラリアは、アフリカなどの熱帯の国々で多くの人々を苦しめている病気です。マラリア原虫と呼ばれる小さな虫がヒトの体の中で暮らしてこの病気になります。なぜタンパク質がマラリアを無くす切り札となるのか、わかりやすくその謎に迫ってみよう。

「私は何者でしょう? 生き物って?」
—神秘的な生命の原理を探ってみよう—

遠藤 弥重太(愛媛大学 先端研究・学術推進機構 特別栄誉教授)
DNAの設計図から作られる個々のタンパク質は働きも、数万から数十万種類の共同作業によって二千万種とも言われる地球上の生物を作り上げています。タンパク質の性質を解き明かすことによって、高次なヒトの精神活動の成り立ちも理解できるようになります。

ビジネス展開への試み

第16回日本蛋白質科学会年会
附設展示会 出展
6月7日(火)~9日(木)

場所:福岡国際会議場 内容:ブース展示(29番)

年会ホームページ <http://www.aeplan.co.jp/pssj2016/>
学会に参加される方は、ぜひプロテイン・アイランド・松山のブースにお立ち寄りください。

BioJapan2016出展
10月12日(水)~14日(金)

場所:パシフィコ横浜 内容:ブース展示とセミナー

詳細はBioJapan2016HPでご確認ください。
<http://www.ics-expo.jp/biojapan/main/>
多数の皆さまのご来場をお待ちしております。



第2回

コムギ無細胞タンパク質合成系による
膜タンパク質合成講習会

11月16日(水)~18日(金)

2014年の内容をさらにバージョンアップして、お届けします。前回好評の、持込みプラスミドによる合成試験も受付します!
お早めにお申し込みください。

場所:愛媛大学プロテオサイエンスセンター 城北ステーション(松山市文京町3番) 参加費 無料 対象 企業研究者

【申込み】 申込書にご記入のうえ、FAXかEメールをお送りください *申込書はPIM2016ホームページからダウンロードできます。

公開講演会 11月17日(木)

- ★講師/ 藤田 義文(第一三共株式会社 研究統括部 主査・薬学博士)
- ★内容/ オープンイノベーションによる新しい産学協同研究のかたち
- ★対象/ 一般 ★入場無料

【講師紹介】 博士号取得後、製薬会社にゲノム創薬・HTSから薬理・申請までの研究を11年間経験(癌、免疫、泌尿器分野)。その後、各種アライアンス活動やTaNeDS、契約交渉に6年間携わっている。